

令和7年度

第1回

自己評価委員会報告書

於：令和7年7月

学校法人長野県理容美容学園

長野理容美容専門学校

第1回 自己評価委員会報告書

日 時：令和7年 7月14日（月） 10：30～13：00

場 所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者名：（学園）嶋村理事長・百瀬副理事長・桐山事務局長

（学校）松林校長・柏原教務主任

【審議検討事項】

1. 令和7年度自己点検・自己評価について、中間報告

令和7年度中間報告として、教育理念の2項目・学校運営4項目・教育活動の5項目・学修成果4項目・学生支援4項目・教育環境3項目・学生募集と受け入れ3項目・法令等の順守2項目・社会貢献2項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告。

評価4を、今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

今後の課題

- ① 学校管理システムの構築→8月両校交流研修会にて提案し具体化していく
- ② 国家試験学科対策の強化→学生指導の難しさはあるが、対応方法を考察し学年ごとの情報共有を強化
- ③ 学生募集方法の検討→特待生の条件、内容についてと、AO入試導入に向けて、他県の情報収集を行いながら、検討していく。

中項目の捉え方として、両校差があるが、各校の特色として自己評価へとつなげてほしい。

学校組織の在り方として、両校で意見を出し合い、箇条書きにして優先順位をつけて検討して欲しい。

今年度も引き続き、生徒募集に力を入れてほしい。

2. 令和7年重点目標について、中間報告

中間報告として、現時点で令和7年度重点目標の実施状況の報告

重点目標① 接客の基本 時間管理」「言葉遣い」「挨拶」「美しい環境」

○時間管理…ようやく理解してきた様子

次に何をするか、その為にどれくらい前から準備に取り掛からなければいけないか、の先を見て逆算して動くことが難しい。けれど意識して動くことができるようになってきている学生も一定数いる。日常の変化を予測し計画して行動できるよう都度指導していきたい。

○言葉遣い…ため口＝親密感の感覚。高校時代は注意されたことが無い。

上手く丁寧語・尊敬語・謙譲語を使い分けられない学生が多いが、直そうと気を付けながら会話する姿もよく見られる。自分も気を抜かず会話の中で都度注意していかなくてはならないと改めて思う。

○挨拶…立ち止まって挨拶できる学生が増えた。担任から大きな声で声掛けする意識。

すれ違うときの挨拶は以前よりも気持ちよく挨拶をしてくれる学生が増えたと感じる。

○美しい環境…習慣づくまで一緒に片付ける。

担任の目の行き届く教室に関してはそれぞれが意識してお互い気持ちよく使える状態に少し改善されてきた。けれどだらしのない学生は自分本位の物の扱い方、使い方である。更衣室のロッカー内は勝手な判断で荷物を置く学生が多く、改善していかなければならない。

重点目標② 学ぶ姿勢 「体調管理」「素直な心」「感謝」

○健康管理…保護者共に欠席への抵抗がない

自分の欠席日数をしっかり把握しながらあと何日休んでも大丈夫、というような考え方の学生がいる。自分の健康管理をこれから自分でコントロールしながらやっていかななくてはいけないという意識が薄いので、意味合いをしっかりと伝えていかなければいけないと感じている。

○響いていく指導…教師と学生の信頼関係があつてこそ、響いていく指導ができる。

新クラスがスタートしたばかりの4月・5月時点で気になる学生に対して、再三注意しても改善が見られないことがあった。教師と学生との間に信頼関係がまだない状態だったからなのか、なおのこと反抗的な態度になる学生がいた。反抗的だった学生は現在はいしっかりと話ができる状態になり、何か指導することがあっても以前のような態度になることはなくなった。早い段階から学生との関係性を築くことの難しさがある。

重点目標③ 職員の指導力強化

○ 技術や学科だけでなく、人として成長していける指導力を上げていく。教師自身の人間力を磨くことが必要であると感じる。

○ 今の美容業界の技術を知る・・・情報を仕入れながら研修を実施していく予定

ヘッドスパ授業等、サロンで取り入れてる技術を、実際に職員も習得していきたい。

ヘアカラー検定やネイル検定など学生の取得していく検定はできるだけ受験していきたい。

コミュニケーションや、ハラスメントの研修を受けたい。

○ 職員間の情報共有で、安心して学べる環境・・・学年、クラス、学科を問わず共有していこうと動いている。

連絡や相談がいきわたらない場合もあるため、各自心掛けていきたい。

クラス関係なく職員みんなでみていこう、ということで何か起きた際も職員間で連携がとれていてとても助けられている。何か問題が起きた際に主任先生方にも迅速に対応していただき、一緒に指導に入ってくださり感謝している。

担任以外の先生が声をかけてフォローしてくれたり、どの職員も同じ指導をしていることで方向性が同じになっていいと思う。

今後、令和7年2月までに重点目標についてと課題についても、結果を出していきたい。

3. 学校関係者評価委員会より報告

・令和6年度自己評価報告

・令和6年度重点目標の実施報告・課題の説明

①教育活動

②教育環境の整備

③学生募集

・令和7年度実施目標

①接客の基本

②学ぶ姿勢

③職員の指導力強化

・学校関係者評価委員より提言 各項目・重点目標について

以上が、学校関係者評価委員会にて検討した事項の報告

学校関係者評価委員の報告が、第三者評価になっていくので、今後活かしていく。

4. 教育課程編成委員会より報告

- ・令和6年度自己評価報告
- ・令和6年度重点目標の実施報告・課題の説明と、令和7年度の重点目標
- ・令和6年度学校関係評価委員会報告
- ・カリキュラムとシラバスについて
- ・生徒の様子及び業界から

以上が、教育課程編成委員会にて検討した事項の報告

5. 次回 第2回自己評価委員会 令和8年2月17日（火）10：30～（松本校）
令和7年度自己評価まとめ